

第11回 外環事業に伴う大泉ジャンクション周辺地区安全対策等連絡会 開催概要

1. 実施内容

○説明

- ・大泉JCT工事の状況について

○現場見学

- ・大泉JCT本線工事

2. 説明対象

- ・外環事業に伴う大泉ジャンクション周辺地区
安全対策等連絡会構成員

3. 会場及び来場者数

【会場、日時】

NEXCO東日本 インフォメーションセンター

令和3年11月18日(木)14時00分～16時00分

【出席者】

構成員 13名

町会・自治会・商店会・協会関係者 12名

学校関係者 1名

傍聴者(議員等) 2名

4. 主な質疑

- ・震度7等の大地震がきてもトンネルは大丈夫なのか。

⇒東日本大震災クラスの地震も考慮した設計となっており、問題がない結果を得ている。

- ・大きな出水があった場合トンネルの中に水が流れ込んでも大丈夫なのか。

⇒トンネル入口に排水溝を設けており、ポンプにより外に排出する構造となっている。

- ・見学現場の壁に漏水があったが、問題はないのか。

⇒仮設の壁から若干の水がでていたが、想定内の量であり、周りの地盤に影響を与えるようなものではない。

また、地下水位も日々管理しており問題はない。



説明会場の様子



現場見学の様子